

新しい耳

TESSERA

テッセラの秋 第23回 音楽祭

音楽で身体を満たすこと、
それは人間を開放し、
自由にし、
そして強靱にする。

廻由美子
ピアニスト(新しい耳、主宰)

2018年
11月2日(金)~4日(日)

第1夜 11月2日(金) [18:30開場] 19:00開演

マルモ・ササキ (vc.) & 高杉健人 (cb.)
~リミックス~

第2夜 11月3日(土) [15:30開場] 16:00開演

シュテファン・フツング (acc.) × 廻由美子 (pf.)
~夜の来るまえに~

第3夜 11月4日(日) [15:30開場] 16:00開演

高橋悠治の耳 vol.11
~ジュリア・スーを迎えてII~

サロン・テッセラ salon TESSERA

全席自由 ■ 各夜5,000円
(ドリンク付き) ■ <3夜通し券>13,500円
■ <2夜券>(お好きな2夜をお選びください)9,000円



学生券 ▶ 全日半額 (Web受付のみ) / ミミトモ会員 ▶ 特典あり
(学生券、ミミトモ会員の詳細はWeb ▶ <http://www.atarashii-mimi.com>にてご確認ください)

主催 ■ テッセラ音楽祭実行委員会

マネジメント・お問合せ ▶ オーパス・ワン
info@opus-one.jp ▶ 042-313-3213
インターネットお申込み ▶ <https://www.atarashii-mimi.com>
| プレイガイド |
チケットぴあ ▶ t.pia.jp ▶ Tel. 0570-02-9999 (Pコード123090)
カンフェティ ▶ confetti-web.com ▶ Tel. 0120-240-540

第1夜

2018年 11月2日(金) [18:30開場] 19:00開演

圧倒的なスケール感。疾走する低音弦楽器のデュオ！

マルモ・ササキ(vc.) & 高杉健人(cb.)

～リミックス～

- 杉山洋一: ベルリンのコラール
- G. ソッリマ: アローン(チェロソロ)
- T.H. アホ: カデンツァ1985(コントラバスソロ)
- J. クロスマー: C.D.R.S. (クラシカル、ダブストップ、リミックス、ソング)
- A. シュニトケ: 賛歌第2番
- A. ピアソラ: アディオス・ノニーノ
- 他

マルモ・ササキ(チェロ)

バドヴァ国立音楽院、ローザンヌ音楽院、ベルリン国立芸大卒。W.ベッヒャー、D.ゲリンガスに師事。ジェノヴァ国際コンクール他、多数優勝。ローザンヌ室内管、バーデン=バーデン・フィル等とソロ協演し、高い評価を得る。ベルリン国立歌劇場管弦楽団に初のアジア人・永久正団員として6年間に在籍、フォアシュペラーも務める。父と姉妹で結成された「バドヴァ・トリオ」などでも活躍。CD「チェロペラ～歌劇場の思い出」をリリース、白山 開山1300年祭記念CD作成に参加。コバケンとその仲間たちオーケストラ(客演首席奏者)他、ソロ及び室内楽奏者として世界各地で演奏活動を行っている。

高杉健人(コントラバス)

東京藝術大学卒業。これまでに、PMFや宮崎国際音楽祭、ラフォルジュルネ、東京・春・音楽祭、ロストロポーヴィチ国際音楽祭、東京タンゴ祭等に参加。全国プロオーケストラ、独奏や室内楽、「題名のない音楽会」や「100年の音楽」等のテレビ、スタジオミュージシャンとして映画・CM・ゲーム音楽の録音に多数参加。劇団四季や東宝ミュージカル、フレンチボウでのタンゴ、後進の指導等、様々な音楽活動を行っている。「Black Bass Quintet」メンバーとして3枚のCDを、「Virtus」のメンバーとして1枚のCDをリリース。クラシカルクロスオーバーユニット「Rain Cats & Dogs」メンバー。東京室内管弦楽団首席コントラバス奏者。



第2夜

2018年 11月3日(土) [15:30開場] 16:00開演

高いテンションと親密さ。音楽の海で冒険する2人。

シュテファン・フツング(acc.) × 廻由美子(pf.)

～夜の来るまえに～

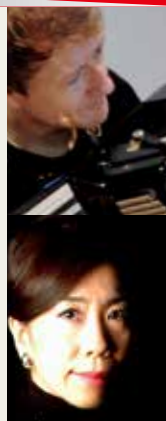
- 一柳慧: 夜の来る前に(1981)
- J. ケージ: ドリーム/アパートメント・ハウス1776 他
- W.A. モーツァルト: アダージョとアレグロ K.594
- Elena Mendoza: Decoupe (2016)
- D. ショスタコーヴィチ: 2台のピアノのためのコンチェルティーン
- A. ピアソラ: オブリヴィオン/バレエ・タンゴ(寺嶋陸也・編曲)

シュテファン・フツング(クラシック・アコーディオン)

ドイツ出身。「S.バハ「ゴールドベルク変奏曲」をアコーディオン奏者として音楽史上、初録音リリースした後、現在までに約40枚のCDをリリース。バロックから最前線の作品まで幅広いレパートリーを持つ。ソリストのみならず室内楽奏者としても世界各国で演奏活動を行っており、ベルリン・フィルハーモニー、ウィーン・フィル、スイス・ロマンド交響楽団、アンサンブル・モデルン、アンサンブル・アンデルコンタンポラン、新日本フィルハーモニー交響楽団、東京シンフォニエッタなどと共演。また、ケージ、グバイドウリナほか、同時代の作曲家との共同作業も多い。ガウデアムス国際コンクール優勝、フーゴー・ヘルマン国際音楽コンクール優勝ほか。現在、ドイツ国立ヴュルツブルグ音楽大学教授。

廻由美子(ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部ピアノ科卒業の後渡米。帰国後、バロックから現代に至る20枚に及ぶCDを国内外でリリースし、数多くが「レコード芸術・特選盤」に選ばれる。ドイツ WERGOからも2枚のCDをリリース。ドイツのメディアに多数取り上げられる。国内外の作曲家やジャンルを超えたアーティストとのコラボレーションも多く、ドイツ、イタリア、カナダ、台湾などの現代音楽祭に招かれている。現在、桐朋学園大学音楽学部教授。



第3夜

2018年 11月4日(日) [15:30開場] 16:00開演

古代と未来を自由に行き来し、時空を超える2人の音楽！

高橋悠治の耳 Vol.11

～ジュリア・スーを迎えてII～

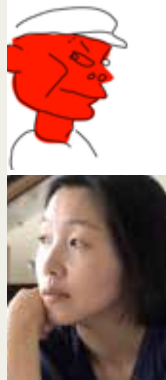
- マリピエロ: 秋の前奏曲(1914) / きらめき(1917)
- C. Pepples: Example 1 (2014) / nocturne (2013) (以上、高橋悠治)
- O. メシアン: プレリュード No.1, 3, 5, 7
- G. ベンジャミン: ピアノ・フィギュア
- 高橋悠治: 遇見・歧路・迷宮 for Julia
- 武満徹: 雨の樹素描 I, II 他 (以上、ジュリア・スー)
- G. ベンジャミン: Two or Four (高橋・スー 連弾)

高橋悠治(作曲・ピアノ)

1960年草月アートセンター。
1974-76年季刊誌「トランソニック」
1978-85年「水牛楽団」「水牛通信」
著書: 「高橋悠治/コレクション1970年代」「音の静寂 静寂の音」(平凡社)
「きっかけの音楽」「カフカノート」(みすず書房)

Julia Hsu 許佳穎(ピアノ)

台湾出身。ロンドンのロイヤル・アカデミー、シベリウス・アカデミーで学んだのち、ハノーファー音楽演劇大学で学び、最高位の演奏家ディプロマを得る。欧米にてコンサート活動。2014年からはピーター・セルキンとデュオを組み、世界主要音楽祭へ多数出演。2016年に初来日。高橋悠治と2台ピアノでオリバー・ナッセン指揮/東京フィルハーモニーと共演。2017年第21回テッセラ音楽祭に出演。



*曲目は変更になることもございます。予めご了承ください。

YAMAHA GINZA

いつも感動に
出会える
Yamaha GINZA

ヤマハ銀座店
〒104-0061 東京都中央区銀座7-9-14
Tel.03-3572-3171(代)
〈営業時間〉11:00~19:30(第2火曜定休)

ヤマハ銀座店公式Twitterページ
https://twitter.com/yamaha_ginza

ヤマハミュージック公式Facebookページ
<https://www.facebook.com/yamahamusic.jp>

<http://www.yamahamusic.jp/shop/ginza>

〈次回予告〉

第1夜 ■ 2019年5月17日(金) 19:00
松平敬(バリトン・ナレーター) & 中川賢一(pf.)

第2夜 ■ 2019年5月18日(土) 16:00
小町碧(vn.) × 廻由美子(pf.)

第3夜 ■ 2019年5月19日(日) 16:00
寺嶋陸也の耳 Vol.5 ピアノ・ソロ

〒154-0004
東京都世田谷区
太子堂4-22-6 4階
[東急三軒茶屋駅 徒歩1分]

**三軒茶屋駅から
当ホールへの行き方**

東急田園都市線三軒茶屋駅地下からお越しの場合は、地下道を東急世田谷線への案内看板に沿って進み、エスカレーターで地上へ。東急世田谷線改札(地上)の向かいとなります。